

# 大風 便り



第233号

ブログ発信中 <http://oodakomuseum.shiga-saku.net/>

編集・発行 世界風博物館東近江大風会館 令和7年10月19日発行

〒527-0025 滋賀県東近江市八日市東本町3番5号

TEL: 0748-23-0081 FAX: 0748-23-1860

IP: 050-8034-1140

開館時間: 9時～17時 休館日: 水曜日、第4火曜日、祝日の翌日

平成18年度から指定管理者制度により（公財）東近江市地域振興事業団が管理しています。

毎月第3日曜日は「家族ふれあいサンデー」 東近江市民の方は、「ふれあいカード」をお持ちの上、ご家族でお越し下さい

## ＝「わた SHIGA 輝く国スポ」総合開会式＝



9月28日（日）、平和堂 HATO スタジアムで「わた SHIGA 輝く国スポ」の総合開会式が開催されました。

開会式を飾ったオープニングプログラムは、参加選手たちへ熱いエールを送り、大会の成功を願う滋賀の多様な魅力が凝縮されたステージとなりました。このダイナミックなプログラムを構成したのは、滋賀県太鼓連合、甲賀忍者隊、伊吹高等学校書道部、滋賀県江州音頭国スポチーム、そして東近江大風保存会といった、県を代表する団体です。プログラムは、甲賀忍者が万博会場から大風に乗って淀川を颯爽と上る様子から、会場の平和堂 HATO スタジアムへ巻物を届けるというダイナミックな映像で幕を開けました。その後、太鼓の力強い演奏があり、忍者のパフォーマンスが続き、伊吹高校書道部の圧巻の書道パフォーマンスが披露され、ライブで文字を揮毫。「輝」の文字が大きく描かれた東近江大風が、書道部の文字と共に掲げられ、大会の愛称「わた SHIGA 輝く国スポ」が華やかに披露され、会場は熱気に包まれました。



## ～キャッフィー・チャッフィーの風を作ろう～

### ＝親子風作り教室＝



「〇〇の秋！」といえは・・・つい「食欲の秋！」と答えてしまう私ですが（笑）今回は、国スポ・障スポ関係のお話なので、「スポーツの秋！」とすることにします。

9月28日に総合開会式が行われスタートした国スポでは、滋賀県が44年ぶり2度目の男女総合優勝を決めましたね！応援に行かれた方も多かったのではないのでしょうか。

さて、大会の公式キャラクターである「キャッフィー」と「チャッフィー」は、琵琶湖の固有種である「ビワコオオナマズ」がモチーフにされていて、「キャッフィー」と「チャッフィー」の愛称を合わせると「キャッチ」になり、“人の心をキャッチする”という意味が込められているそうです。

大風会館では、9月23日（祝）に『親子風作り教室～キャッフィー・チャッフィーの風を作ろう～』を開催しました。

参加者には、キャッフィー・チャッフィーのどちらの風を作るかを選択してもらい、それぞれの形をした約80センチの和紙に、好きな色の絵具を塗ってもらいます。絵具を乾燥させる間は大風会館を見学（♪ 次は、親子で協力しながら骨組みと糸くりの作業をします。風を反らすための張り糸をくくり、揚げ糸、しっぽをついたら完成です！絵具が滲んでしまったのが悔しかったようでしたが、大風会館の駐車場で少し風揚げをして、楽しんでいただけたようで良かったです。

東近江大風会館では、様々な風作り教室を開催しておりますので、またご参加いただけたら嬉しいです。





## ＝2025 年特別企画日本の風シリーズ「近畿」＝

2025 年特別企画

# 日本の風

シリーズ

## 近畿

令和 7 年  
11 月 1 (土)  
11 月 24 日 (月)

池植の風 (和歌山県)  
明石の風 (兵庫県)  
吉野の袖いか (奈良県)  
扇いか (京都府)  
東近江大風 (滋賀県)  
勝間風 (大阪府)  
泉州たるまの餅 (大阪府)  
文楽風 (大阪府)

ちのち2025 参加プログラム  
ちいさなびい2025の  
サイトからお申込みください。

申込受付開始  
10月11日(土)  
お昼12時から  
先着順  
https://chionabibi.jp/

～午の風絵～ガリ版年賀状作り  
開催日時 12月7日(日) 13:00～15:00  
定員 15人 参加費 800円  
対象 小学生から大人まで  
(小学生は保護者同伴)

近江だるま作り絵付け教室  
開催日時 12月13日(土) 10:00～12:00  
定員 20人 参加費 1,500円  
対象 小学生から大人まで  
(小学生は保護者同伴)

日中はまだ暑い日がありますが、ようやく朝夕の気温が下がり、クーラー無しで眠れる季節となりました。滋賀県の国スポ、大阪の万国博覧会も終わり、障スポが10月中に実施されます。文化やスポーツに接する機会が多い秋となりました。

さて大風会館では、11月1日(土)から11月24日(月)まで「日本の風シリーズ 近畿」の特別企画展を実施します。平成29年(2017年)から、当会館所蔵の風を地域に分けて紹介する展示会を開催しており、令和7年度は、近畿地方の特色豊かな風に焦点を当ててご紹介いたします。

本展示会では、日の丸が描かれた扇の形の風が揚げられていたことから復元された「扇いか」(京都府)、大阪にゆかりのある文楽の登場人物を描き、骨組を大阪市のシンボルである「みおつくし」の形に張るというこだわりを見せた「文楽風」(大阪府)、明石の風愛好家が播磨灘の蛸は直立して歩くという言い伝えを姿風にしたユニークな「明石風」(兵庫県)、戦国時代に戦場で用いられた旗指物がルーツとされ中央部に家紋を描く「吉野の袖いか」(奈良県)、和歌山城下の池植の風屋で作られていた風を復元した「池植の風」(和歌山県)など近畿地方の多彩な風を24点展示予定です。

今まで見たことの無いようなユニークな形の風もあります。一度自分の目で確かめてみてはいかがでしょうか。お待ちしております。

開催期間 11月1日(土)から11月24日(月)まで

開館時間 9:00～17:00(ただし、入館は16:30まで)

期間中の休館日 水曜日、11月4日(火)

入館料 一般:300円 小・中学生:150円

## ＝2025年11月の予定＝

- 1日(土)～24日 日本の風シリーズ 近畿
- 1日(土) チャレンジ”大風“ 8畳敷大風作り
- 6日(木) 三雲小学校1年生 見学と風作り
- 7日(金) 伴谷小学校1年生 見学
- 8日(土) チャレンジ”大風“ 8畳敷大風完成
- 8日(土) 2026年祝新成人大風「のりつけ式」
- 8日(土) 2026年祝新成人大風製作開始 12/5まで
- 10日(月) 消防訓練
- 13日(木) 三雲東小学校1年生 見学
- 13日(木) 八日市南小学校6年生 2畳敷大風作り
- 15日(土) チャレンジ”大風“ 8畳敷大風揚げ
- 15日(土)・16日(日) びわ湖 東近江バルーンフェスタ 2025
- 16日(日) 家族ふれあいサンデー
- 20日(木) 箕作小学校6年生 2畳敷大風作り
- 25日(火) 八日市南小学校6年生 大風作り
- 27日(木) 箕作小学校6年生 大風揚げ
- 11月休館日:11/4・11/5・11/12・11/19・11/25・11/26

## ＝EXPO2025 大阪・関西万博＝



先日、「EXPO2025 大阪・関西万博」へ世界の「風」をテーマにパビリオンを巡ってきました。まず向かったのは、グアテマラ館。風の情報が有り、会場に入っすぐに立ち寄りました。無事に鮮やかな色彩が目を引き美しい風を見つけ、現地の係の方に詳しいお話を聞こうとしたのですが、残念ながら責任者の方がご不在とのこと。名刺をお渡しし、後日連絡を期待しつつ次の目的の国へ移動しました。

次に訪れたマレーシア館では、残念ながら風の展示を見つけることができませんでした。尋ねてみたところ、「パナンウィークの期間中に展示していた」とのことで、今回はタイミングが合わず見逃してしまいました。

そして、もう一つの風の情報があつたカタール館へ。こちらはなんと、風が販売されていました！しかも、閉幕セールで半額になっていたため、思わず購入しました。風との出会いは、展示や販売だけではありませんでした。

スペイン館では、風を使った華やかなショーが上演されていました。最後に、クウェート館では、国旗柄の風を空に掲げる情景を描いた絵があり、その絵から中東の国でも風が親しまれていることを実感しました。

風は万国共通、空を舞う風は、国境を越え、私たちを繋いでいるのかもしれません。



## ＝八日市から未来の階段王!?!＝



10月12日(日) 太郎坊宮にて、参道中腹の階段379段をかけあがりそのタイムを競う「太郎坊チャレンジ」が行われました。このイベントは去年に続き2回目の開催となり、小学生から大人、犬(!?)も参加可能な大会で、

日々磨き上げた自慢の健脚を披露されていました。中には大人に大差がつくほどの小・中学生も！ゲストにはおばたのお兄さんや森脇健司さん、ステアクライミング※世界王者の渡辺良治さんなどが参加し、大会を盛り上げました。

特設ステージだけでなく屋台も出店されており、賑わいをみせるイベント会場には、2畳敷ウェルカム風も設置されました。風には、背景に太郎坊とびわこ、滋賀の山々が描かれ、天狗が階段を駆け上がっており、「歓迎」の文字がかかれています。東近江大風の特徴である「判じもん」としての意味はないですが、一番を目指して駆け上がる姿を太郎坊宮に伝わる天狗になぞらえ、参加者が軽々と跳ね登っていけるようにという思いが込められています。また、そのポーズは飛び出し坊やも意識しています。

太郎坊チャレンジは来年以降も開催される予定で、ウェルカム風も飾られます。是非皆さんも足腰を鍛え、来年チャレンジしてみたいでしょうか？自分はまず家や大風会館の階段を上る際に億劫にならないところから始めたいと思います…！！

※主に都市にある超高層ビルやタワーの非常階段や寺社や山岳の階段などを一気に駆け上る参加型の都市型スポーツ。欧米・アジアを中心に年間300大会以上のレースが開催されている。

